2012年度第2四半期
決 算 説 明 資 料

2012年11月1日

旭 化 成 株 式 会 社

目次

AsahiKASEI

1．2012年度上期実績

主要決算数値 P4～P5

連結損益計算書 P6

金融収支・有利子負債残高 P7

特別損益 P8

連結貸借対照表 P9

連結キャッシュ・フロー計算書 P10

設備投資額、減価償却費、研究開発費

セグメント別売上高・営業利益 P11～P14

2．2012年度業績予想

当期の業績予想 P16

セグメント別売上高・営業利益 P17～P18

3．参考資料

セグメント別業績推移 P20～21

セグメント別概況 P22～P34

セグメント別設備投資額、減価償却費、研究開発費 P35

設備投資件名 P36

連結包括利益計算書 P37

1.　2012年度上期実績

主要決算数値(1)

AsahiKASEI

（億円）

	11年度上期	12年度上期		対前年同期 (b−a)		対従来予想 (b−c)	
	a	実績 b	従来予想[*1] c	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高[*2]	7,844	7,875	7,940	31	0.4%	−65	−0.8%
（内、海外売上高）	(2,278)	(2,303)	—	(25)	(1.1%)	—	—
営業利益	638	383	355	−255	−39.9%	28	7.9%
経常利益	621	359	325	−263	−42.3%	34	10.4%
四半期純利益	382	206	185	−176	−46.1%	21	11.4%

*1 2012年8月時点の予想
*2 2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡って売上高から同取引相当額を控除している。
（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円）

	12/3月末 a	12/9月末 b	増減 b−a
総資産	14,106	16,924	2,818
自己資本	7,068	7,073	5
有利子負債残高	1,841	4,169	2,328
D／Eレシオ	0.26	0.59	0.33

主要決算数値(2)

AsahiKASEI

	11年度上期	12年度上期
一株当たり配当金	7 円	7 円
一株当たり純利益(EPS)	27.33 円	14.75 円
一株当たり純資産(BPS)	497.50 円	506.09 円

＜連結対象範囲＞

連結子会社数	103	124
持分法適用会社数	48	45

ナフサ価格(国産ナフサ:¥/kl)	56,950	55,200
為替レート(相場平均:¥/US$)	80	79

期末人員	25,283 人	28,433 人

連結損益計算書

AsahiKASEI

（上段：百分率、%　下段：金額、億円）

	11年度上期	12年度上期	増減額	増減率
売上高*1	100.0% 7,844	100.0% 7,875	31	0.4%
売上原価*1	73.7% 5,782	74.3% 5,852	70	1.2%
売上総利益	26.3% 2,063	25.7% 2,023	−40	−1.9%
販管費	18.2% 1,425	20.8% 1,640	215	15.1%
営業利益	8.1% 638	4.9% 383	−255	−39.9%
営業外損益	−16	−24	−8	
（内、金融収支）	（7）	（7）	（0）	
（内、持分法投資利益）	（9）	（0）	（−9）	
（内、為替差損）	（−25）	（−17）	（8）	
経常利益	7.9% 621	4.6% 359	−263	−42.3%
特別損益	−31	−31	−0	
税前利益	7.5% 591	4.2% 328	−263	−44.5%
法人税等	−200	−118	83	
少数株主損益	−8	−4	4	
四半期純利益	4.9% 382	2.6% 206	−176	−46.1%

*1　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡って売上高及び売上原価から同取引相当額を控除している。（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円）

金融収支・有利子負債残高

AsahiKASEI

（1）金融収支

（億円）

	11年度上期	12年度上期	増減
支払利息	−14	−16	−1
受取利息	7	8	1
受取配当金	15	16	1
その他	−0	−0	−0
合　計	7	7	0

（2）有利子負債残高

（億円）

	11/9月末	12/3月末	12/9月末	12/3比増減
短期借入金	645	745	1,105	361
コマーシャルペーパー	140	150	1,170	1,020
長期借入金	853	627	1,370	743
社債	250	250	450	200
リース債務	57	69	73	4
合　計	1,945	1,841	4,169	2,328

特別損益

（億円）

	11年度上期	12年度上期	増減
投資有価証券売却益	1	−	−1
固定資産売却益	3	0	−3
特別利益	4	0	−4
投資有価証券評価損	5	1	−4
固定資産処分損	14	16	2
減損損失	2	5	4
災害による損失	9	−	−9
事業構造改善費用	6	10	3
特別損失	35	31	−4
特別損益	−31	−31	−0

連結貸借対照表*1

AsahiKASEI

（億円）

	12/3月末	12/9月末	増減		12/3月末	12/9月末	増減
流動資産	7,218	8,136	919	負債	6,913	9,735	2,822
現金及び預金	1,029	1,192	164	流動負債	4,496	6,158	1,662
受取手形及び売掛金	2,661	2,890	229	固定負債	2,417	3,576	1,160
棚卸資産	2,792	3,118	326	純資産	7,193	7,189	−4
その他	736	936	200	株主資本	6,968	7,106	138
固定資産	6,888	8,788	1,900	資本金	1,034	1,034	−
有形固定資産	4,161	4,386	225	資本剰余金	794	794	−0
無形固定資産	452	2,154	1,702	利益剰余金	5,164	5,302	138
投資その他の資産	2,275	2,248	−27	自己株式	−24	−24	−0
				その他の包括利益累計額	100	−33	−133
				少数株主持分	124	116	−9
資　産　合　計	14,106	16,924	2,818	負債純資産合計	14,106	16,924	2,818

*1　ZOLL Medical社等の新規連結に伴う連結貸借対照表への影響額についてはP.34を参照

連結キャッシュ・フロー計算書、設備投資額、減価償却費、研究開発費

AsahiKASEI

（1）連結キャッシュ・フロー計算書

（億円）

	11年度上期	12年度上期
営業活動によるキャッシュ・フロー①	631	299
投資活動によるキャッシュ・フロー②	−386	−2,286
フリー・キャッシュ・フロー③（①＋②）	245	−1,987
財務活動によるキャッシュ・フロー④	−700	2,214
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	3	−57
現金及び現金同等物の増減額⑥（③＋④＋⑤）	−451	171
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,344	964
連結の範囲の変更に伴う増加額⑧	15	1
関係会社の報告期間変更に伴う増減額⑨	5	−53
現金及び現金同等物の四半期末残高（⑥＋⑦＋⑧＋⑨）	913	1,082

（2）設備投資額、減価償却費、研究開発費

（億円）

	11上	11年度	12上	12年度予
設備投資額（有形）	341	754	464	990
設備投資額（無形）	35	97	85	160
設備投資額計	376	851	549	1,150
減価償却費（有形と無形の合計）	378	784	374	820
減価償却費（のれん償却額）	5	12	32	
減価償却費	383	796	406	
研究開発費	320	663	351	730

セグメント別売上高・営業利益

AsahiKASEI

（億円）

	売上高[*1]			営業利益			12/上従来予想[*2]	
	11年度上期	12年度上期	増減	11年度上期	12年度上期	増減	売上高	営業利益
ケミカル	3,601	3,323	−278	341	146	−196	3,340	145
住宅	2,000	2,130	131	179	188	9	2,130	180
医薬・医療	600	648	48	56	75	19	650	60
繊維	561	539	−23	21	17	−4	540	15
エレクトロニクス	775	669	−106	70	0	−70	690	10
建材	222	248	25	8	16	8	260	15
クリティカルケア[*3]	−	229	229	−	−11	−11	230	−15
その他	85	89	4	12	12	−0	100	10
消去又は全社	−	−	−	−50	−60	−10	−	−65
合　計	7,844	7,875	31	638	383	−255	7,940	355

*1　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡ってケミカルの売上高から同取引相当額を控除している。
（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円）
*2　2012年8月時点の予想
*3　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

セグメント別海外売上高

AsahiKASEI

（億円）

	11年度上期			12年度上期			増減	
	売上高[*1]	海外売上高		売上高	海外売上高		海外売上高	
		金額	比率		金額	比率	金額	伸び率
ケミカル	3,601	1,542	42.8%	3,323	1,387	41.7%	−156	−10.1%
住宅	2,000	−	−	2,130	−	−	−	−
医療・医薬	600	153	25.4%	648	137	21.1%	−16	−10.3%
繊維	561	182	32.4%	539	183	34.0%	1	0.7%
エレクトロニクス	775	395	51.0%	669	363	54.2%	−32	−8.2%
建材	222	−	−	248	−	−	−	−
クリティカルケア[*2]	−	−	−	229	228	99.6%	228	−
その他	85	6	7.3%	89	6	6.7%	−0	−4.5%
合　計	7,844	2,278	29.0%	7,875	2,303	29.2%	25	1.1%
東アジア地域[*3]への売上高		1,448	18.5%		1,369	17.4%	−79	−5.5%
（内、中国への売上高）		753	9.6%		740	9.4%	−12	−1.6%

＜参考＞

住宅・建材を除いた売上高	5,622	2,278	40.5%	5,497	2,303	41.9%

*1　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡ってケミカルの売上高から同取引相当額を控除している。
（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円）

*2　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

*3　中国、韓国、台湾

セグメント別売上高・営業利益増減要因(1)

AsahiKASEI

(億円)

		11年度上期	12年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
ケミカル	売上高*1	3,601	3,323	−278	−156	−122	−3	−	−
	営業利益	341	146	−196	−41			−	−33
住宅	売上高	2,000	2,130	131	172	20	−	−62	−
	営業利益	179	188	9	48			−	−58
医薬・医療	売上高	600	648	48	72	−23	−7	−	−
	営業利益	56	75	19	67			−	−25
繊維	売上高	561	539	−23	−15	−8	−7	−	−
	営業利益	21	17	−4	−4			−	8
エレクトロニクス	売上高	775	669	−106	−53	−53	−2	−	−
	営業利益	70	0	−70	−13			−	−5

*1 2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡って売上高から同取引相当額を控除している。
(ナフサ転売の取引額:2011年度上期 177億円)

セグメント別売上高・営業利益増減要因(2)

AsahiKASEI

(億円)

		11年度上期	12年度上期	増減	内訳				
					数量差	売値差	うち為替因	その他差	コスト差等
建材	売上高	222	248	25	23	2	−	−	−
	営業利益	8	16	8	4			−	2
クリティカルケア*1	売上高	−	229	229	−	−	−	229	−
	営業損失	−	−11	−11	−			−	−11
その他	売上高	85	89	4	3	−	−	1	−
	営業利益	12	12	−0	0			−	−1
消去又は全社	営業損失	−50	−60	−10	−	−	−	−	−10
合　計	売上高*2	7,844	7,875	31	46	−183	−19	168	−
	営業利益	638	383	−255	61			−	−133

*1　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。
*2　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡ってケミカルの売上高から同取引相当額を控除している。
（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円）

2.　2012年度業績予想

当期の業績予想

AsahiKASEI

（億円）

	11年度			12年度			増減	12年度 当初計画[*1]	増減
	上	下	計a	上実績	下予想	計b	b−a	c	b−c
売上高[*2]	7,844	7,888	15,732	7,875	8,975	16,850	1,118	17,810	−960
営業利益	638	405	1,043	383	577	960	−83	1,120	−160
経常利益	621	454	1,076	359	571	930	−146	1,150	−220
当期純利益	382	176	558	206	299	505	−53	665	−160

*1　2012年5月時点の予想
*2　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡って売上高から同取引相当額を控除している。
（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円、2011年度下期 220億円）

ナフサ価格（国産ナフサ¥/kl）	56,950	52,900	54,925	55,200	55,000	55,100	175	62,000	−6,900
為替レート（相場平均¥/US$）	80	78	79	79	79	79	0	80	−1

	11年度	12年度
1株当たり年間配当金	14円	14円（予定）
配当性向	35.1%	38.7%

セグメント別売上高[*1]

AsahiKASEI

（億円）

	11年度			12年度			増減	12年度当初計画[*2]			増減（対今回予想）		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b	b−a	上	下	計	上	下	計
ケミカル	3,601	3,200	6,801	3,323	3,677	7,000	199	3,850	3,970	7,820	−527	−293	−820
住宅	2,000	2,520	4,520	2,130	2,730	4,860	340	2,130	2,690	4,820	0	40	40
医薬・医療	600	595	1,195	648	682	1,330	135	620	690	1,310	28	−8	20
繊維	561	547	1,108	539	561	1,100	−8	550	570	1,120	−11	−9	−20
エレクトロニクス	775	686	1,461	669	691	1,360	−101	740	780	1,520	−71	−89	−160
建材	222	239	461	248	282	530	69	260	270	530	−12	12	−
クリティカルケア[*3]	−	−	−	229	261	490	490	230	260	490	−1	1	−
その他	85	101	186	89	91	180	−6	90	110	200	−1	−19	−20
合　計	7,844	7,888	15,732	7,875	8,975	16,850	1,118	8,470	9,340	17,810	−595	−365	−960

*1　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡ってケミカルの売上高から同取引相当額を控除している。
（ナフサ転売の取引額：2011年度上期 177億円、2011年度下期 220億円）
*2　2012年5月時点の予想
*3　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

セグメント別営業利益

AsahiKASEI

（億円）

	11年度			12年度			増減	12年度当初計画*1			増減（対今回予想）		
	上	下	計a	上実績	下予想	計b	b−a	上	下	計	上	下	計
ケミカル	341	104	445	146	164	310	−135	220	240	460	−74	−76	−150
住宅	179	284	463	188	332	520	57	180	320	500	8	12	20
医薬・医療	56	32	88	75	85	160	72	45	80	125	30	5	35
繊維	21	10	31	17	23	40	9	20	25	45	−3	−2	−5
エレクトロニクス	70	−6	64	0	25	25	−39	35	70	105	−35	−45	−80
建材	8	11	18	16	19	35	17	15	15	30	1	4	5
クリティカルケア*2	−	−	−	−11	−29	−40	−40	−15	−25	−40	4	−4	−
その他	12	18	30	12	8	20	−10	10	10	20	2	−2	−
消去又は全社	−50	−48	−97	−60	−50	−110	−13	−60	−65	−125	0	15	15
合　計	638	405	1,043	383	577	960	−83	450	670	1,120	−67	−93	−160

*1　2012年5月時点の予想
*2　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

3. 参考資料

セグメント別売上高*1推移

AsahiKASEI

（億円）

	10年度				11年度				12年度		12年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期予想
ケミカル	1,650	1,804	1,737	1,808	1,779	1,822	1,656	1,545	1,611	1,713	3,677
住宅	645	1,090	905	1,452	792	1,208	1,090	1,430	863	1,267	2,730
医薬・医療	287	290	305	281	294	306	307	288	324	324	682
繊維	265	281	271	271	277	284	272	275	263	276	561
エレクトロニクス	409	422	384	367	398	378	356	329	340	330	691
建材	110	124	137	103	101	122	128	111	115	132	282
クリティカルケア*2	–	–	–	–	–	–	–	–	91	138	261
その他	35	39	37	49	40	45	44	57	44	45	91
合　計	3,401	4,051	3,777	4,330	3,680	4,165	3,853	4,035	3,650	4,225	8,975
控除したナフサ転売取引額	134	62	162	66	82	96	164	56			

*1　2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡ってケミカルの売上高から同取引相当額を控除している。
*2　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

セグメント別営業損益推移

AsahiKASEI

（億円）

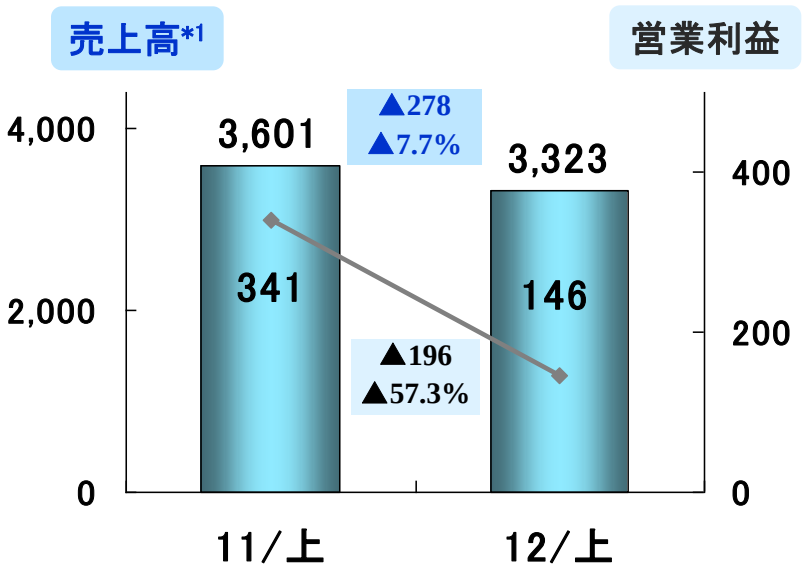
	10年度				11年度				12年度		12年度
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	下期予想
ケミカル	153	220	166	105	194	147	92	12	43	102	164
住宅	−9	110	79	185	36	142	109	175	36	152	332
医薬・医療	33	8	35	−6	26	30	37	−6	47	28	85
繊維	12	11	13	6	14	7	5	5	6	11	23
エレクトロニクス	52	55	32	4	48	22	−5	−2	−4	4	25
建材	3	8	13	−3	2	5	9	1	5	11	19
クリティカルケア*1	−	−	−	−	−	−	−	−	−5	−6	−29
その他	3	5	2	7	4	8	9	9	8	3	8
消去又は全社	−20	−10	−28	−14	−22	−27	−25	−23	−29	−30	−50
合　計	228	407	310	284	302	335	233	172	108	275	577

*1　2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

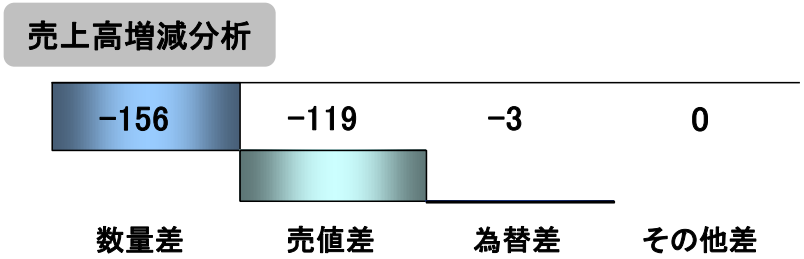
ケミカル概況

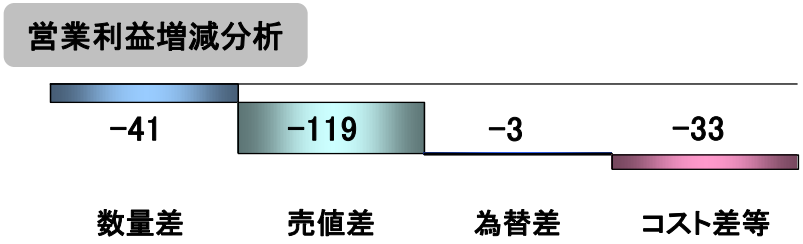
AsahiKASEI

（億円）



*1 2011年度第4四半期よりナフサ転売取引の会計方針を変更し、過去に遡って売上高から同取引相当額を控除している。（ナフサ転売の取引額：2011年上期 177億円）





＜概況＞

・汎用系事業

＜モノマー系事業＞

中国の景気減速による需要後退などの影響を受け、アクリロニトリルやアジピン酸を中心に海外市況が低迷し、交易条件が大幅に悪化したことなどから、前年同期比減収、減益となった。

＜ポリマー系事業＞

ポリエチレンが輸入品の影響を受けたものの、自動車向けのエンジニアリング樹脂やタイヤ向け合成ゴムの販売が好調に推移したことなどから、前年同期比減収、増益となった。

・高付加価値系事業

イオン交換膜が中国の景気減速の影響を受けたものの、コーティング事業や添加剤事業などが堅調だったことから、前年同期比減収、増益となった。

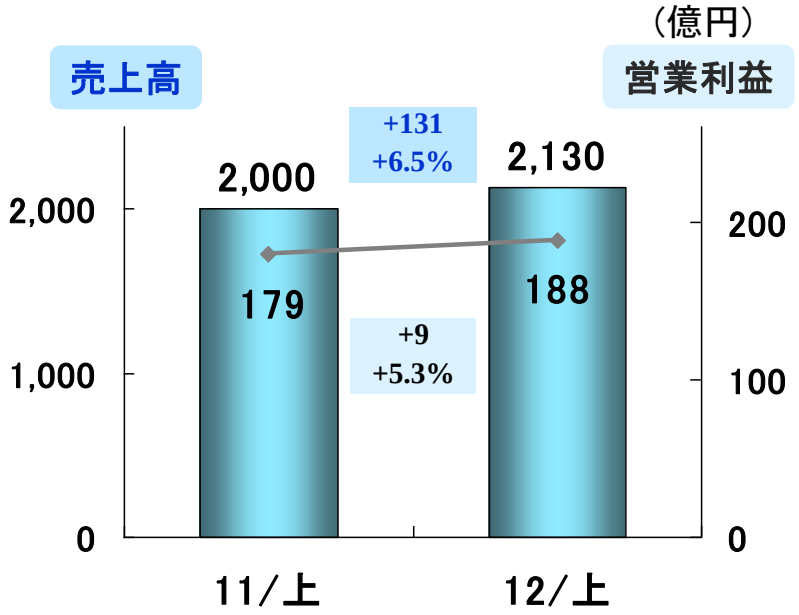
＜トピックス＞

・「サランラップ™」新工場が竣工。（5月）

・韓国京畿道坡州（パジュ）市における大型下水MBR処理施設に水処理用中空糸ろ過膜「マイクローザ™」が採用、本格運転を開始。（6月）

住宅概況

AsahiKASEI



事業別増減分析

（億円）

	11年上期	
	売上高	営業利益
建築請負	1,459	
分譲	119	
住宅周辺等	422	
合計	2,000	179

	12年上期	
	売上高	営業利益
建築請負部門 （旭化成ホームズ）	1,614	148
不動産部門 （旭化成不動産レジデンス）	288	11
リフォーム部門 （旭化成リフォーム）	216	26
その他住宅周辺事業等	12	3
合計	2,130	188

※ 2012年度より「建築請負部門」、「不動産部門」、「リフォーム部門」の区分にて表示。
従来の分譲事業売上高は、建築請負部門と不動産部門に分けて算入。

＜概況＞

・建築請負部門

・戸建住宅「ヘーベルハウス™」や集合住宅「ヘーベルメゾン™」の引渡戸数が増加し、前年同期比増収、増益となった。

・建築請負事業の受注高は、政府の住宅取得促進施策の効果や都市部のニーズを捉えた商品展開などにより、順調に受注戸数を伸ばし、前年同期比9.5%の増となった。

・不動産部門、リフォーム部門等

不動産部門における分譲マンションの引渡戸数が減少したものの、太陽光発電システムの設置や改装工事などを中心にリフォーム部門が好調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

＜トピックス＞

・エネルギーを世帯間でシェアする二世帯住宅「ヘーベルハウス™ ＆NiCO（アンド ニコ）」を発売。（4月）

・災害発生後の火災への備えを強化し、エネルギー自立供給を可能とする新たな設備を装備した「ヘーベルハウス™ そなえのいえ」を発売。（4月）

・V2H（ビークルトゥホーム）システム*1とHEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）機器*2を戸建住宅「ヘーベルハウス™」に導入。（7月）

・親世帯と子世帯と単身の兄弟姉妹も共に暮らす、「ヘーベルハウス™ 2.5世帯住宅」を発売。（8月）

*1 電気自動車（EV）に搭載される大容量蓄電池に貯めた電力を住まいの系統電力に戻して使用できるシステム。

*2 家庭内のエネルギー消費状態を画面で確認できる機器。

住宅(1)

AsahiKASEI

1. 売上高*1、受注高の状況

(単位:億円、( )内は対前年同期比)

		請負受注高	請負売上高	分譲売上高	他	関係会社等	連結計	受注残
08	上期	1,571 (2.3%)	1,294 (▲1.4%)	60 (19.7%)	7	343 (13.2%)	1,703 (2.0%)	3,266
	下期	1,339 (▲12.1%)	1,779 (7.2%)	240 (22.8%)	9	369 (10.8%)	2,396 (9.3%)	2,826
	通期	2,911 (▲4.9%)	3,073 (3.4%)	299 (22.2%)	15	712 (11.8%)	4,099 (6.1%)	
09	上期	1,546 (▲1.6%)	1,158 (▲10.5%)	52 (▲12.6%)	8	358 (4.4%)	1,577 (▲7.4%)	3,213
	下期	1,523 (13.7%)	1,665 (▲6.4%)	269 (12.4%)	11	375 (1.7%)	2,320 (▲3.2%)	3,071
	通期	3,069 (5.4%)	2,823 (▲8.1%)	321 (7.4%)	19	734 (3.0%)	3,897 (▲4.9%)	
10	上期	1,817 (17.6%)	1,255 (8.3%)	94 (79.8%)	11	375 (4.8%)	1,735 (10.0%)	3,634
	下期	1,728 (13.4%)	1,766 (6.1%)	184 (▲31.7%)	15	392 (4.5%)	2,357 (1.6%)	3,595
	通期	3,545 (15.5%)	3,021 (7.0%)	278 (▲13.6%)	25	768 (4.6%)	4,092 (5.0%)	
11	上期	1,894 (4.2%)	1,459 (16.3%)	119 (26.5%)	15	406 (8.3%)	2,000 (15.2%)	4,030
	下期	1,825 (5.6%)	1,937 (9.7%)	118 (▲35.7%)	465 (14.2%)		2,520 (6.9%)	3,918
	通期	3,719 (4.9%)	3,396 (12.4%)	237 (▲14.7%)	887 (11.8%)		4,520 (10.4%)	

		請負受注高	建築請負部門売上高	不動産部門売上高				リフォーム部門売上高	他	連結計	受注残
				分譲	賃貸	他	合計				
12	上期	2,075 (9.5%)	1,614	44	233	11	288	216	12	2,130 (6.5%)	4,415
	下予	1,920 (5.2%)	2,045	176	248	14	437	234	13	2,730 (8.3%)	4,343
通期見通し		3,995 (7.4%)	3,660	220	480	25	725	450	26	4,860 (7.5%)	

*1 2012年度より「建築請負部門」、「不動産部門」、「リフォーム部門」の区分にて表示。従来の分譲事業売上高は、建築請負部門と不動産部門に分けて算入。

住宅(2)

AsahiKASEI

2. 2012年度上期　用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸建系	低　層	976	3.4%	3,186	2.4%	1,218	8.8%	4,221	11.7%
	中　層	357	12.0%	1,375	19.8%	458	3.2%	1,864	7.1%
	小　計	1,333	5.6%	4,561	7.1%	1,676	7.2%	6,085	10.2%
集合系	低　層	83	45.6%	665	43.9%	146	24.1%	1,201	24.6%
	中　層	162	15.9%	1,302	9.0%	253	18.6%	1,965	12.2%
	小　計	245	24.5%	1,967	18.7%	399	20.6%	3,166	16.6%
建築請負事業合計		1,578	8.1%	6,528	10.3%	2,075	9.5%	9,251	12.3%
その他*1		36	−72.9%	13	−90.9%	−	−	−	−
建築請負部門合計		1,614	1.3%	6,541	8.0%	2,075	9.5%	9,251	12.3%

*1　一部分譲事業(「街かどへーベルハウス™」分譲、売建分譲)及び損害保険手数料収入等。前年同期比較は、2011年度下期から旭化成不動産レジデンス㈱に移管した開発事業(分譲マンション等)を含んだ数値との比較。

住宅(3)

AsahiKASEI

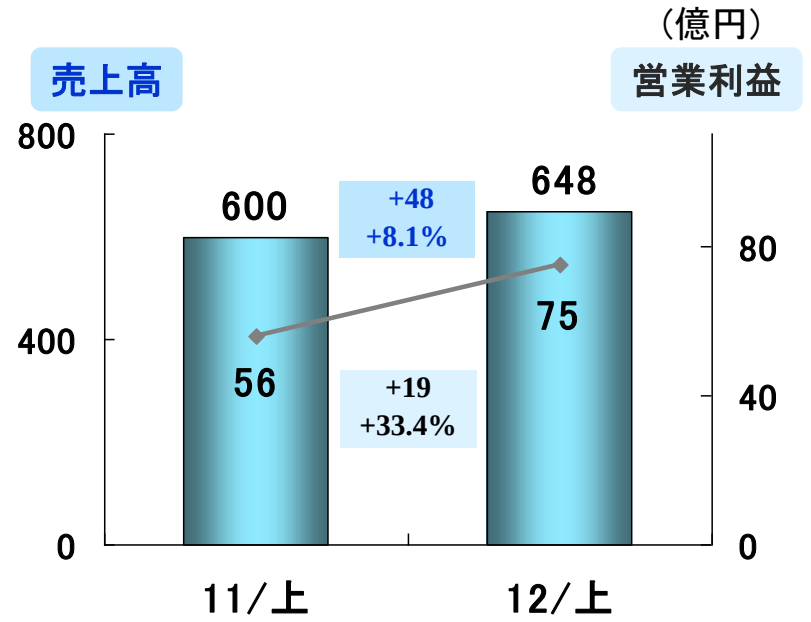
3. 2012年度予想　用途別売上高・売上戸数及び受注高・受注戸数(受注は請負のみ)

(右欄:前年同期比)

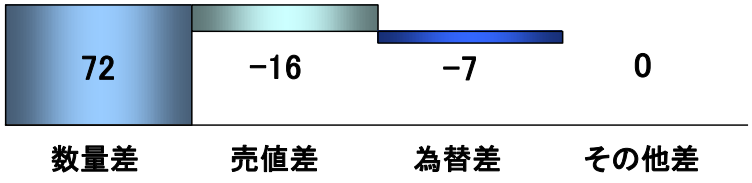
		売上高(億円)		売上戸数(戸)		受注高(億円)		受注戸数(戸)	
戸建系	低　層	2,144	3.3%	7,080	3.0%	2,345	8.4%	8,080	10.6%
	中　層	819	7.1%	3,210	10.4%	891	1.3%	3,570	2.3%
	小　計	2,963	4.3%	10,290	5.2%	3,236	6.4%	11,650	8.0%
集合系	低　層	221	13.3%	1,790	9.3%	282	15.3%	2,300	18.3%
	中　層	386	7.1%	3,105	1.3%	477	10.5%	3,765	7.7%
	小　計	607	9.3%	4,895	4.1%	759	12.2%	6,065	11.5%
建築請負事業合計		3,570	5.1%	15,185	4.8%	3,995	7.4%	17,715	9.1%
その他*1		89	−51.6%	50	−70.1%	−	−	−	−
建築請負部門合計		3,660	2.2%	15,235	4.0%	3,995	7.4%	17,715	9.1%

*1　一部分譲事業(「街かどへーベルハウス™」分譲、売建分譲)及び損害保険手数料収入等。前年同期比較は、2011年度下期から旭化成不動産レジデンス㈱に移管した開発事業(分譲マンション等)を含んだ数値との比較。

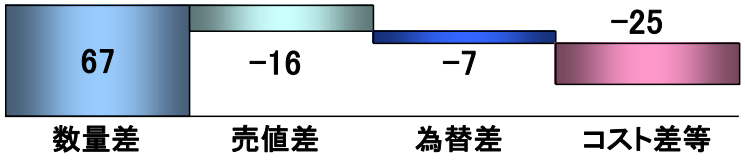
医薬・医療概況



売上高増減分析



営業利益増減分析



＜概況＞

・医薬事業

研究開発費が増加し、薬価改定の影響を受けたものの、昨年11月に上市した骨粗鬆症治療剤「テリボン™」の販売量が大幅に増加し、血液凝固阻止剤「リコモジュリン™」の販売も好調に推移したことなどから、前年同期比増収、増益となった。

・医療事業

ポリスルホン膜人工腎臓など血液浄化事業の海外向けの販売が堅調に推移したが、各製品が円高の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

＜トピックス＞

・透析事業における戦略的提携関係を一層強化するため、ネクステージ　メディカル社に出資。（同社への長期貸付金元利金額を同社株式に転換し取得）（5月）

・血液凝固阻止剤ART－123（日本での販売名：「リコモジュリン™」）について、「凝固異常を伴う重症敗血症」を対象とする海外での第3相臨床試験を開始。（10月）

医薬・医療（1）

AsahiKASEI

1．売上高内訳

（億円）

		11年度		12年度	
		上期	年間	上期	年間見込み
医薬事業	国内医薬	277	571	342	700
	その他	32	52	23	47
計		309	623	365	747
医療事業		290	572	283	583
医薬・医療　計		600	1,195	648	1,330

〈主要医薬品の国内売上高〉

	11年度		12年度	
	上期	年間	上期	年間見込み
テリボン™	－	22	73	170
フリバス™	69	142	70	140
エルシトニン™	67	124	53	104
リコモジュリン™	34	73	43	93
ブレディニン™	32	64	31	59

医薬・医療（2）

AsahiKASEI

2. 主要医薬品の説明

	一般名	薬効・作用の分類	適応症	剤型
テリボン™	テリパラチド酢酸塩	骨形成促進剤（副甲状腺ホルモン：PTH）	骨折の危険性の高い骨粗鬆症	注射剤
フリバス™	ナフトピジル	α 1ブロッカー	前立腺肥大症に伴う排尿障害	錠剤
エルシトニン™注20S エルシトニン™注20Sディスポ	エルカトニン	骨粗鬆症治療剤	骨粗鬆症における疼痛	注射剤
リコモジュリン™	トロンボモデュリン アルファ（遺伝子組換え）	血液凝固阻止剤	DIC（汎発性血管内血液凝固症）	注射剤
ブレディニン™	ミゾリビン	免疫抑制剤	関節リウマチ、腎移植、ネフローゼ症候群、ループス腎炎	錠剤

医薬・医療（3）

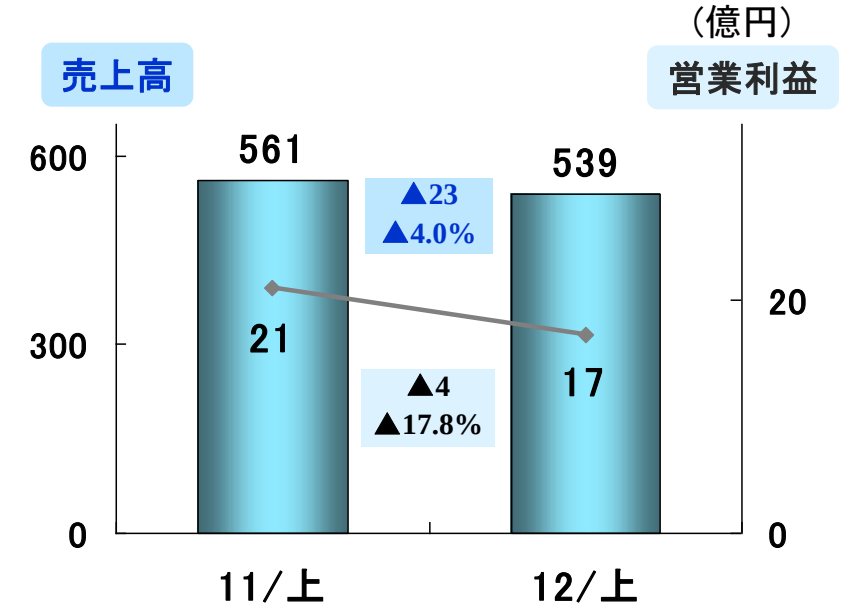
AsahiKASEI

3．研究開発の状況

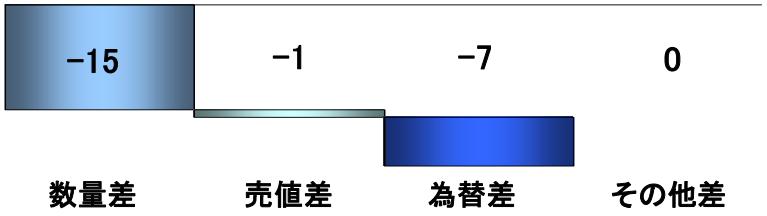
		開発コード・剤型 （一般名）	区　分	薬　効・分　類	適　応　症	自社/導入	備考
国内	申請中の品目	AK－120錠 （ファムシクロビル）	適応拡大	抗ヘルペスウィルス剤	単純疱疹	導入	
	フェーズⅢの品目	AK－156注 （ゾレドロン酸水和物）	新効能・新用量 医薬品	骨吸収抑制剤 （ビスフォスフォネート）	骨粗鬆症	導入	年1回 投与
		AK－160注	新成分新薬	細菌由来の コラゲナーゼ製剤	デュピュイトラン 拘縮	導入	
	フェーズⅡの品目	AT－877錠 （ファスジル塩酸塩水和物）	適応拡大 剤型追加	ローキナーゼ阻害剤	肺高血圧症	自社	
		HC－58注 （エルカトニン）	適応拡大	カルシトニン製剤	肩手症候群	自社	
海外	フェーズⅢの品目	ART－123注 （トロンボモデュリン　アルファ （遺伝子組換え））	新成分新薬	血液凝固阻止剤	凝固異常を伴う 重症敗血症	自社	
	フェーズⅡの品目	AK106	新成分新薬	抗炎症剤	関節リウマチ	自社	

探索・基礎研究　成熟化・高齢化社会の中で、健康で快適な生活を送りたいという人びとの願いに応えるために、整形外科領域や泌尿器領域を中心に「未だ有効な治療方法がない医療ニーズ（アンメットメディカルニーズ）」の解決に取り組んでいます。自社技術の絶えざる革新と、世界の優れた技術とのコラボレーションを積極的に推進し、世界に通用する新薬の創出を進めています。

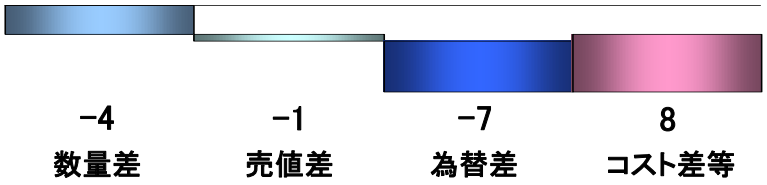
繊維概況



売上高増減分析



営業利益増減分析



＜概況＞

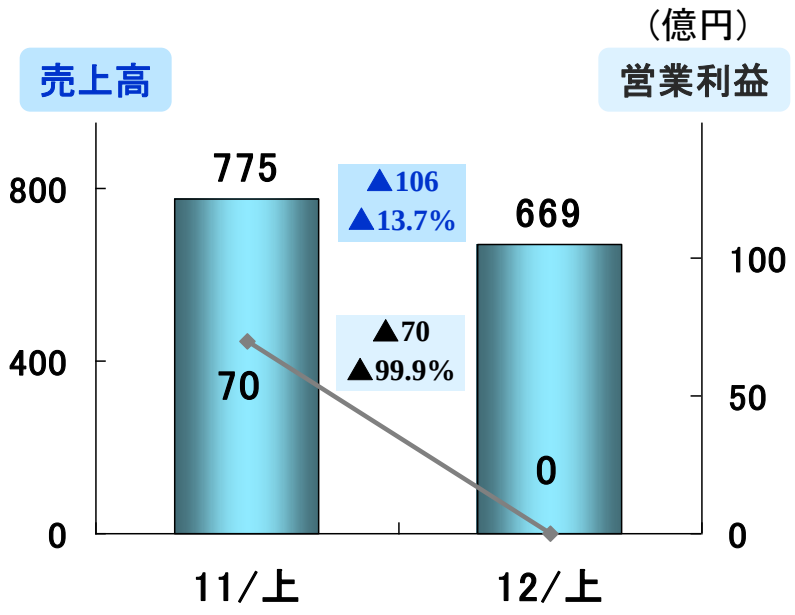
再生セルロース繊維「ベンベルグ™」の裏地用途や民族衣装用途の販売が好調に推移し、エアバッグなどに用いられるナイロン66繊維「レオナ™」も堅調に推移したものの、ポリウレタン弾性繊維「ロイカ™」の販売量が輸出を中心に減少したことや円高の影響を受けたことなどにより、前年同期比減収、減益となった。

＜トピックス＞

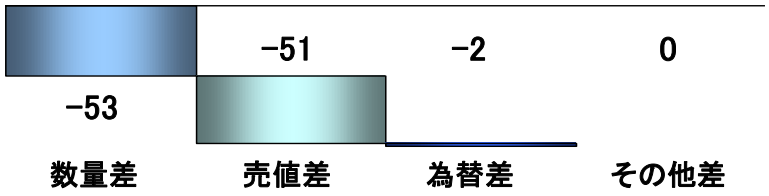
・米国子会社におけるスパンデックス（ポリウレタン弾性繊維）の製造・販売の停止など、スパンデックス事業の構造改革を決定。（８月）

エレクトロニクス概況

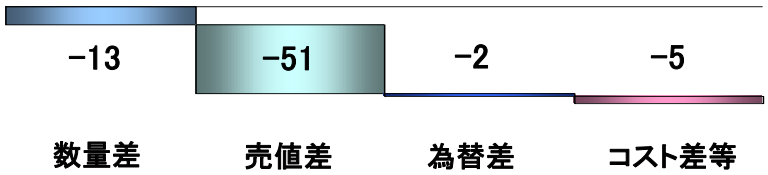
AsahiKASEI



売上高増減分析



営業利益増減分析



＜概況＞

・電子部品系事業

スマートフォン向けミクスドシグナルLSIなどの販売量が増加したものの、エレクトロニクス業界の市場低迷による影響を大きく受け、前年同期比減収、減益となった。

・電子材料系事業

リチウムイオン二次電池用セパレータ「ハイポア™」の販売量は前年下半期に比べて回復基調にあり、感光性ドライフィルムレジスト「サンフォート™」もスマートフォンやタブレット端末向けを中心に好調に推移したものの、各製品で販売価格の下落の影響を受けたことなどから、前年同期比減収、減益となった。

＜トピックス＞

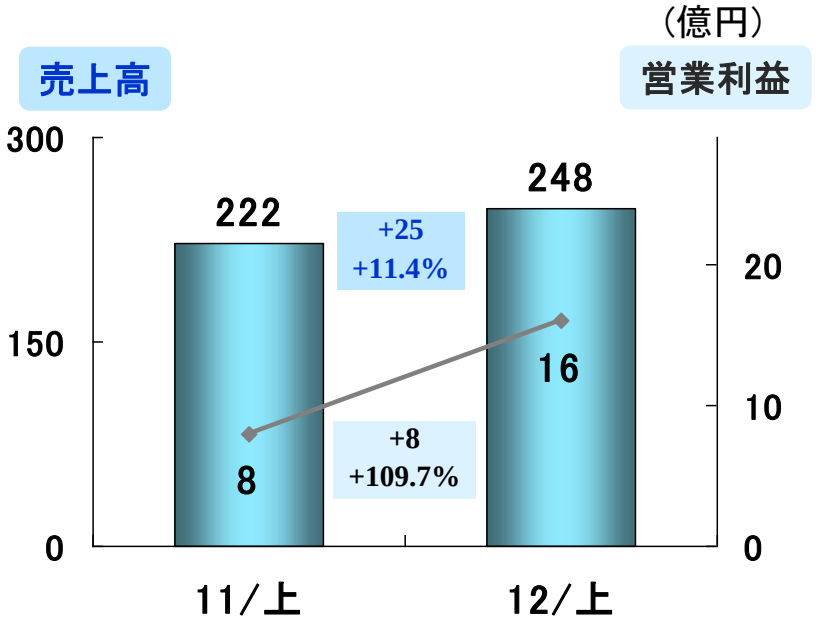
・中国江蘇省常熟市での「サンフォート™」の工場建設を発表。（5月、13年9月稼働開始予定）

・「電子コンパスの自動調整技術」に関わる特許が、全国発明表彰「恩賜発明賞」を受賞。（6月）

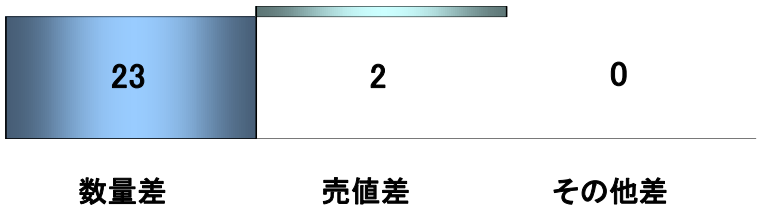
・世界最小クラスのパッケージサイズを実現した携帯機器向け3軸電子コンパス新製品発売。（7月）

・中国江蘇省蘇州市において「ハイポア™」の加工工場を建設、稼働開始。（9月）

建材概況



売上高増減分析



営業利益増減分析



＜概況＞

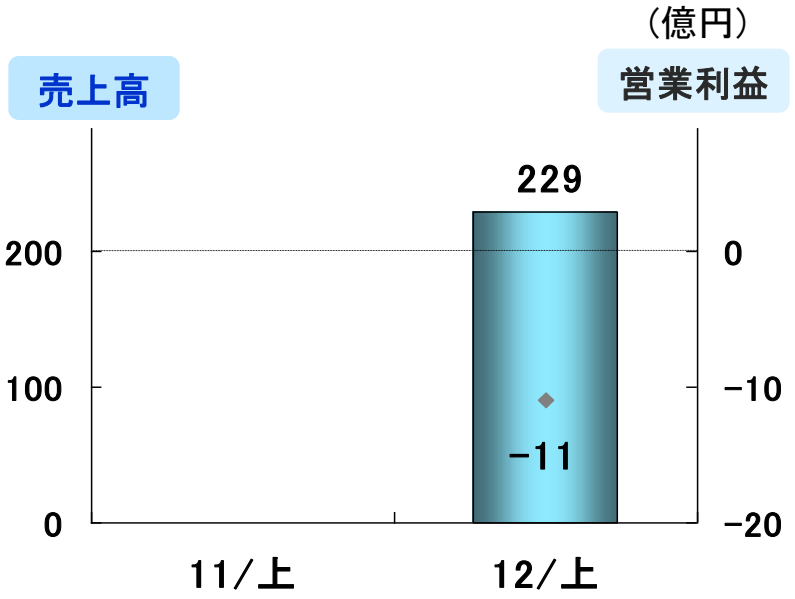
住建事業で軽量気泡コンクリート(ALC)「ヘーベル™」の販売が好調に推移したことに加え、高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマ™フォーム」などの断熱材事業、基礎事業及び構造資材事業の全事業において販売が好調に推移したことから、前年同期比増収、増益となった。

＜トピックス＞

・ポリエチレン系断熱材「サニーライト™」の生産・販売の終了を決定。(8月、13年3月末終了予定)

・床充填専用フェノールフォーム断熱材「ジュピー™25」を発売(8月)

クリティカルケア概況



＜概況＞

着用型自動除細動器「LifeVest（ライフベスト）™」の業績が順調に拡大し、医療機関向け除細動器なども堅調だったが、買収に伴うのれん及びその他無形固定資産等の償却の影響を受け、営業損失となった。

＜トピックス＞

・ZOLL Medical社の日本法人「旭化成ゾールメディカル㈱」を設立（10月）

＜参考：ZOLL Medical社等の新規連結に伴う影響額＞

（1）連結貸借対照表への影響額（2012年9月末時点）

- 総資産　：2,053億円の増加
- のれん　：1,056億円の増加
- 無形固定資産　：　606億円の増加

（2）のれん償却額、無形固定資産等償却額等　（億円）

	上期（5～9月）	下期予想	2012年度予想
のれん償却額	23	27	50
無形固定資産償却額等	30	28	58
合計	53	56	108

セグメント別設備投資額、減価償却費、研究開発費

AsahiKASEI

（億円）

	設備投資額			減価償却費*1			研究開発費		
	11年度	12/上	12年度予想	11年度	12/上	12年度予想	11年度	12/上	12年度予想
ケミカル	391	254	500	292	139		162	78	
住宅	63	38	80	48	25		21	11	
医薬・医療	107	33	100	109	51		175	100	
繊維	57	38	115	64	28		28	14	
エレクトロニクス	134	92	170	209	71		192	91	
建材	16	12	15	24	11		11	6	
クリティカルケア*2	－	18	30	－	30		－	16	
その他	8	5	20	9	4		2	1	
消去又は全社	76	60	120	29	14		71	35	
合　計	851	549	1,150	784	374	820	663	351	730

＜参考＞

のれん償却額　12　32*3

*1 従来の減価償却費はのれん償却額を含む金額で開示していたが、今回より有形固定資産、無形固定資産（除く、のれん）の償却額を合算した金額で開示している。

*2 2012年度より「クリティカルケア」セグメントを新設し、ZOLL Medical社の業績等については同セグメントにて開示する。

*3 ZOLL Medical社買収に伴うのれん償却額等

設備投資件名

AsahiKASEI

＜12年度上期完工件名＞

○・木質バイオマス発電設備新設
（10/2～12/7、延岡）

○・家庭用食品包装用ラップ「サランラップ™」新工場建設（10/7～12/5、鈴鹿）

○：投資額30億円以上

＜12年度上期末時点　工事中件名＞

○・スパンボンド不織布の製造設備新設
（11/8～12/10、2万トン/年、タイ）

○・アクリロニトリルの製造設備能力増強
（11/6～13/1、24.5万トン/年、韓国（東西石油化学㈱））

○・「ハイポア™」の製造設備能力増強
（13年春、5,000万m^2/年、日向）

○・溶液重合法SBRの製造設備新設
（11/7～13/5、5万トン/年、シンガポール）

○・感光性ドライフィルムレジストの製造設備新設
（12/5～13/9、約1.2億m^2/年、中国）

・アセトニトリルの製造設備新設
（12/4～14/1、1.1万トン/年、韓国（東西石油化学㈱））

○・高性能フェノールフォーム断熱材「ネオマ™フォーム」の製造設備能力増強（12/4～14/3、現生産能力の約1.8倍、境）

連結包括利益計算書

AsahiKASEI

（億円）

	11年度上期	12年度上期	増減
少数株主損益調整前四半期純利益①	391	210	−180
その他有価証券評価差額金	14	−43	−56
繰延ヘッジ損益	3	16	12
為替換算調整勘定	5	−148	−152
持分法適用会社に対する持分相当額	−5	−14	−10
その他の包括利益合計②	17	−189	−206
四半期包括利益（①＋②）	408	21	−386
（内訳）			
親会社株主に係る四半期包括利益	402	20	−382
少数株主に係る四半期包括利益	6	2	−4

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の連結業績予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれています。当該予想と実際の業績の間には、今後の様々な要因によって大きく差異が発生する可能性があります。